

近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所
資 料 配 付

配布日時	平成19年 6月20日 14時00分
------	-----------------------

件 名	国土交通省和歌山河川国道事務所と和歌山県警察が連携して事故対策を実施
-----	------------------------------------

概 要	○和歌山県警察と国土交通省和歌山河川国道事務所が連携して事故削減に取り組み、国道24号・国道26号、及び県道和歌山停車場線が交差する西汀丁交差点の交通事故対策として、交差点改良を和歌山河川国道事務所が、信号表示パターンの変更を和歌山県警察が行いました。
-----	--

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	和歌山県政記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ
------	---

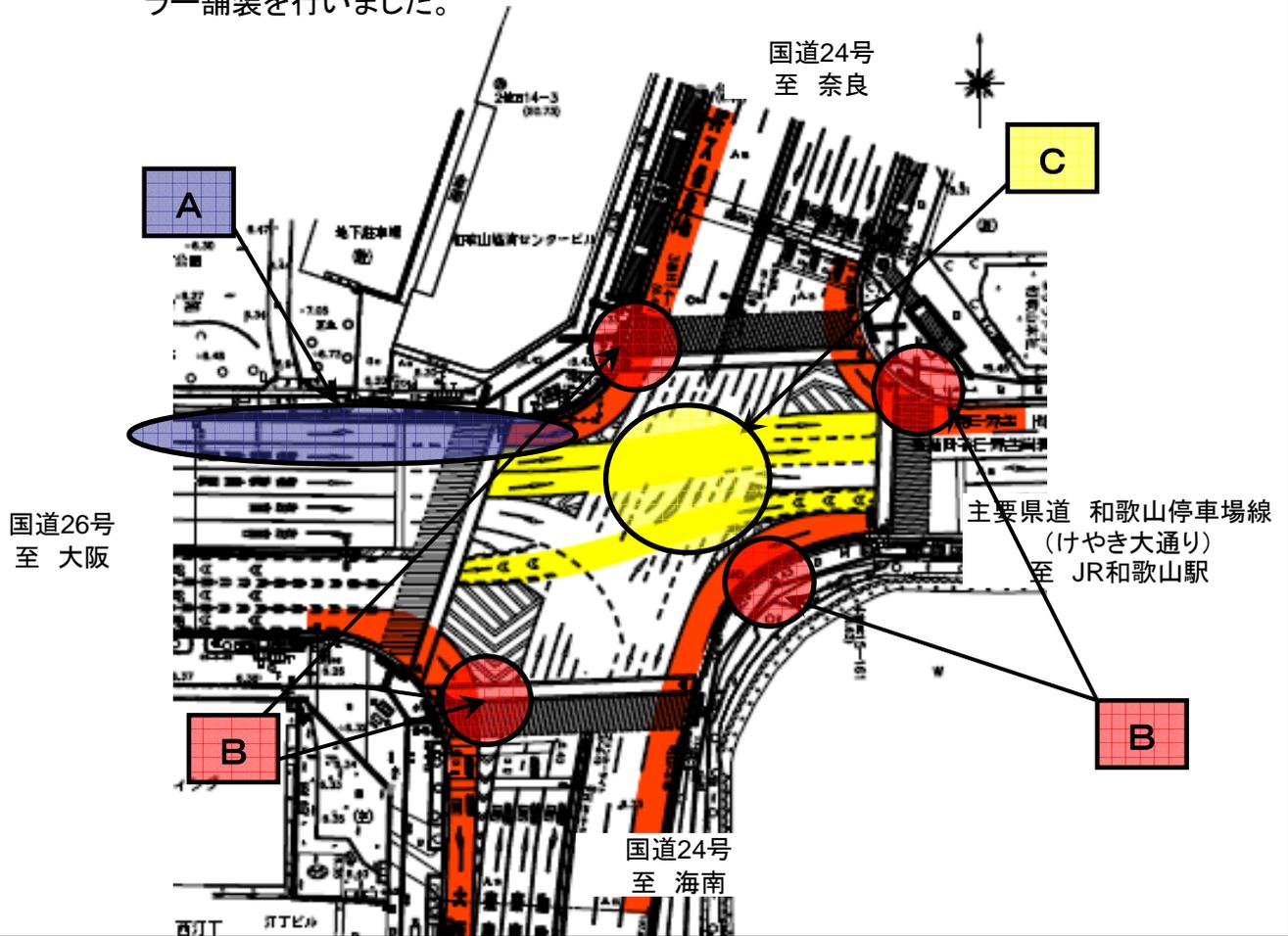
問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 副所長 木村 是一 道路管理第二課 小山 義雄 TEL 073-424-2471(代表)[内線205、208]
------	---

西汀丁交差点改良について

国道24号・国道26号、及び県道和歌山停車場線が交差する西汀丁交差点は、交差点が大きく交通量が多いことから、県下でも非常に事故の多い交差点であるため道路管理者と交通管理者が連携して事故削減に取り組み、道路管理者の国土交通省和歌山河川国道事務所が交差点改良を、交通管理者の和歌山県警察が信号表示パターンの変更を行い、平成19年6月24日午前6時に切替を行います。(切替日は、天候により変更する場合があります。)

○交差点の改良内容

- ・A部 国道26号から国道24号への左折専用レーンを新設して、直進車両と左折車両の分離を図りました。
- ・B部 各左折レーンにカラー舗装を行い車線区分を明確にして、対向右折車両との競合を削減するようにしました。
- ・C部 交差点内の迷走車両を防止するため、車線数のずれがある東西方向についてカラー舗装を行いました。

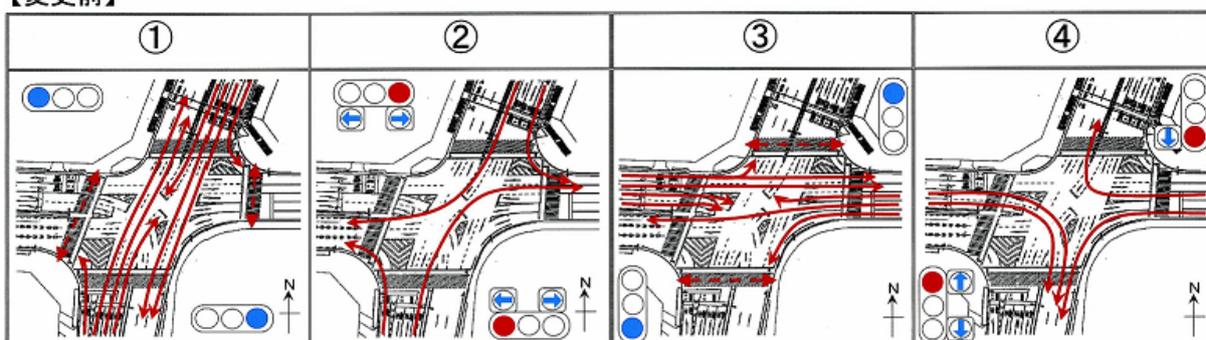


西汀丁交差点改良について

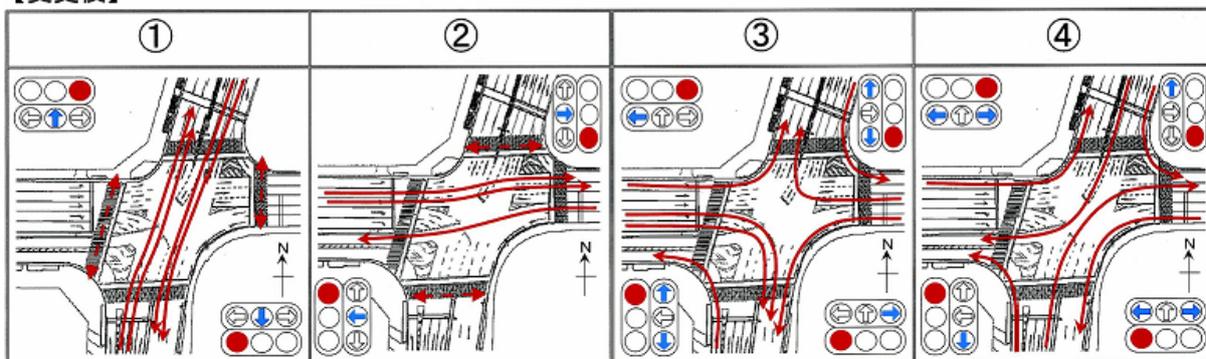
○信号表示パターンの内容変更（和歌山県警察資料より）

- ・ 直進車両と右左折車両を分離し交差点内での車両の交差をなくしました。
- ・ 歩行者の横断と右左折車両を分離し歩行者の安全を確保しました。

【変更前】



【変更後】



西汀丁交差点の事故の状況について

●死傷事故件数 71件／H14～H17

- ・和歌山河川国道事務所が管理する道路の交差点でワースト1位

●事故率 1557.3件／億台・km (H14～H17)

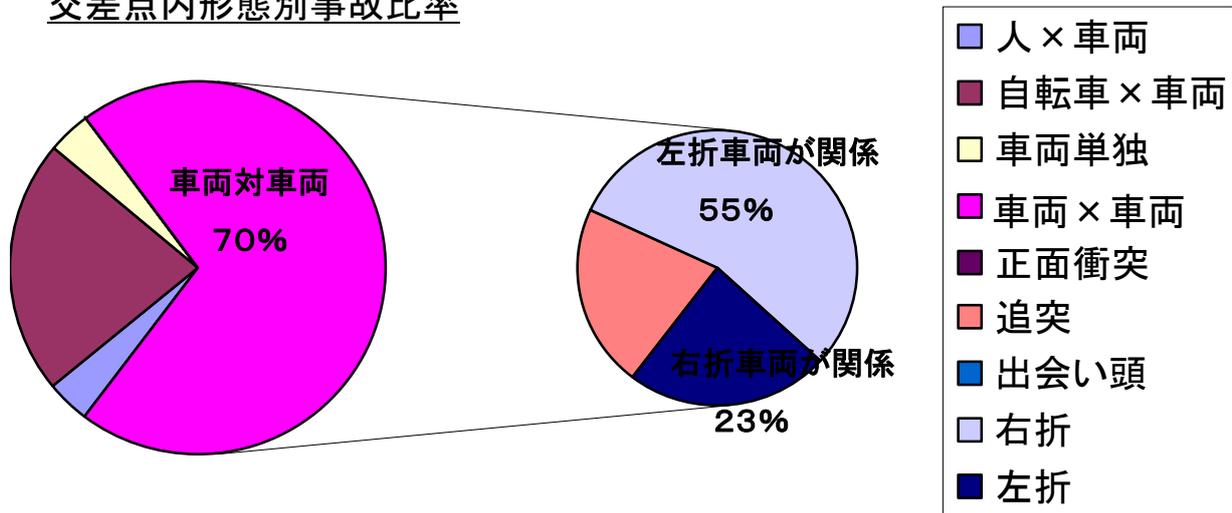
- ・和歌山河川国道事務所が管理する道路の交差点でワースト1位

※事故率とは、1万台の車が、1万km走行した場合に起こりうる事故件数

●事故の傾向

- ・事故の70%以上が、車両対車両の事故となっている。
- ・車両対車両の事故の50%以上が右折車に関する事故であり、右左折の車両を併せると車両対車両の事故のうち80%近くになり、交差点内の事故全体の60%弱になる。

交差点内形態別事故比率



※事故データはH14～H17発生分(交通事故分析センター 事故統計より)